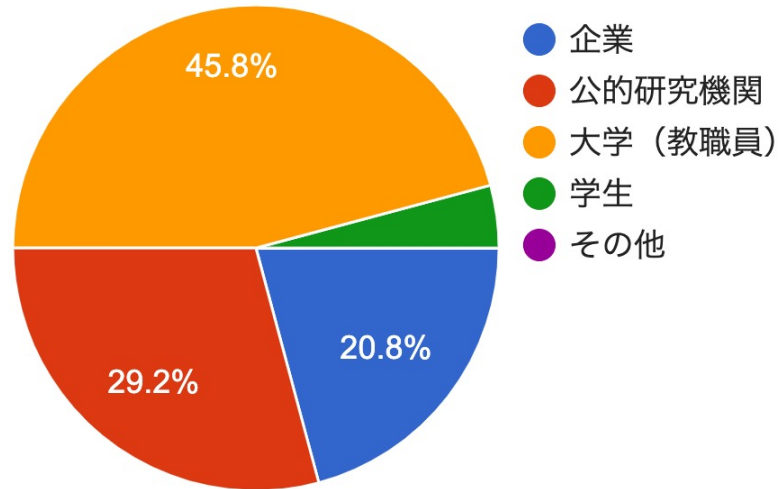
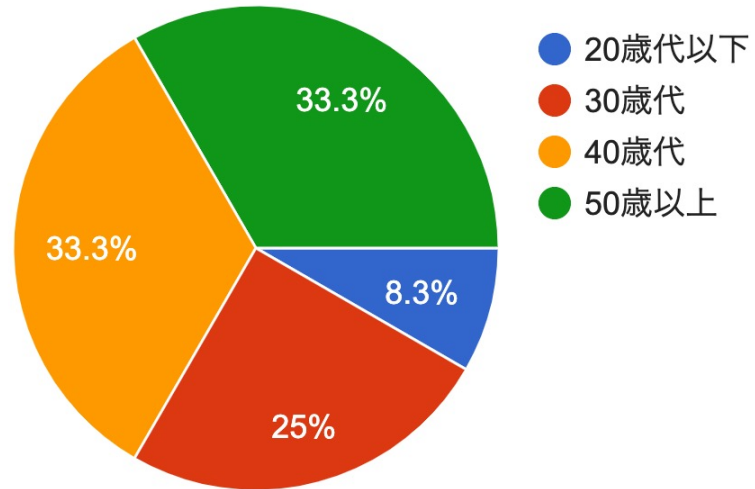


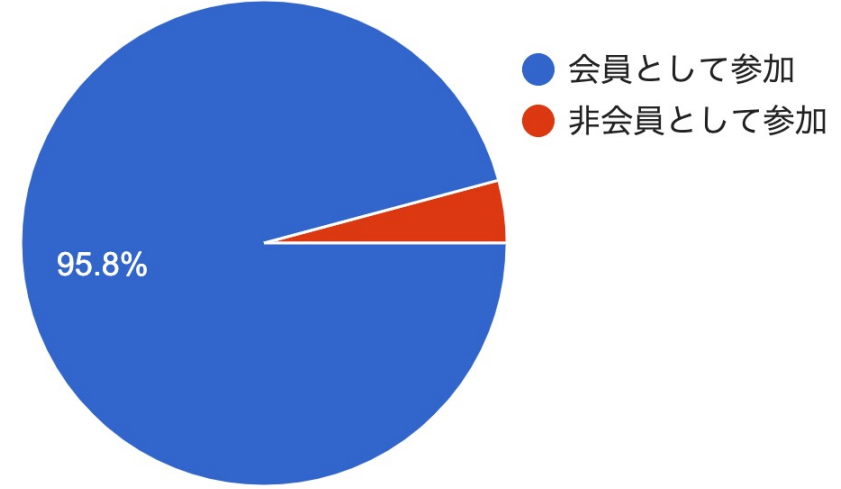
1.-1) 所属



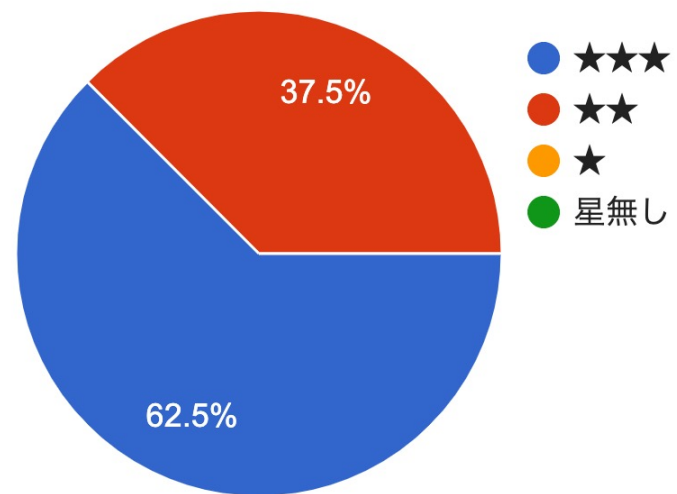
1.-2) 年代



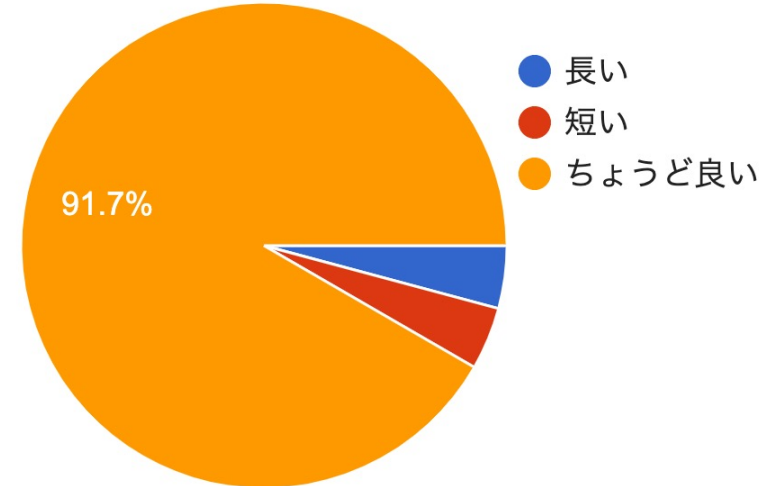
1.-3) 参加条件



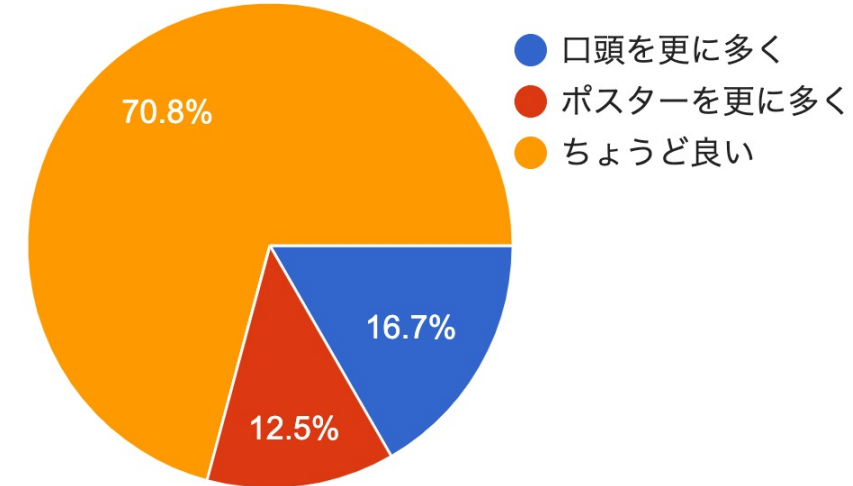
2.-1)-① 総評



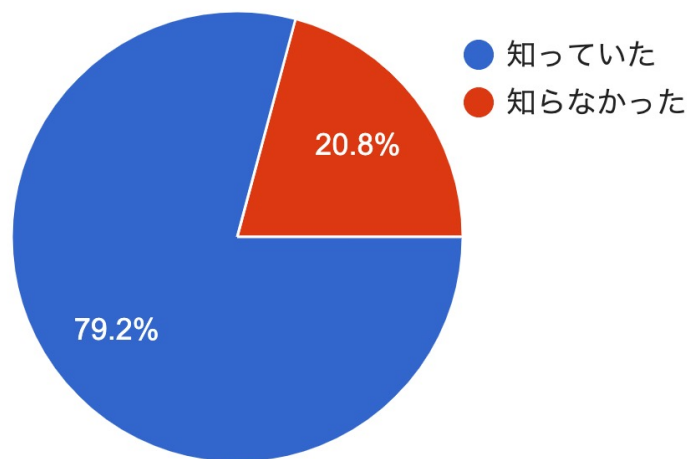
2.-1)-③ 発表時間



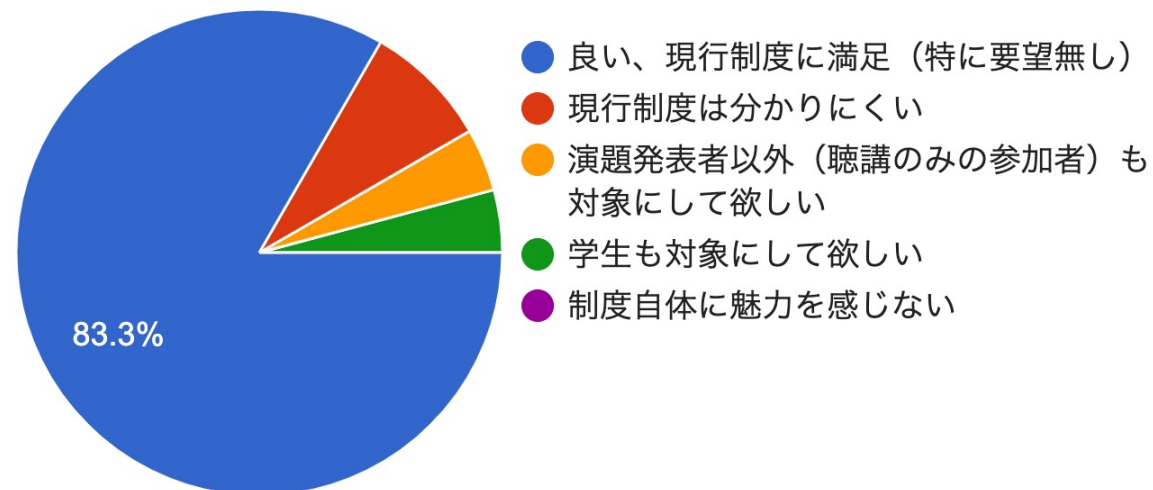
2.-1)-④ 口演とポスターの比率



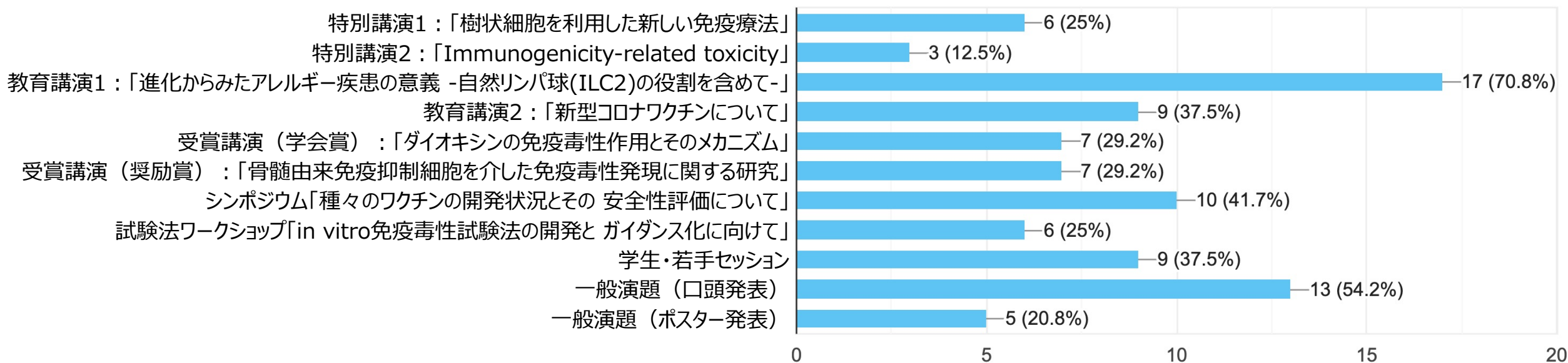
2.-2)-①-a 「非会員の入会初年度年会費無料制度」の認知度



2.-2)-①-b 「非会員の入会初年度年会費無料制度」への要望



2.-1)-②-a 興味を持った講演やセッション（複数回答）



アンケート内記述式質問への回答一覧

2.-1)-②-b 上記セッション（シンポジウム・試験法ワークショップ・学生若手・一般口演・一般ポスター）の中で特に興味を持たれた演題について聞かせてください。

20歳代以下	教育講演2
30歳代	幸義和先生の講演
	特別講演2：「Immunogenicity-related toxicity」
40歳代	S-03
	ワクチン
50歳以上	教育講演 1
	COVID 19 Vaccination, side effects and hope for future
	木戸先生
	ゲノミクス技術を用いた安全かつ有効な新規ワクチンアジュバントの探索
	microRNAとワクチンの副反応
	EL-01
教育講演 1 進化からみたアレルギー疾患の意義	

2.-1)-⑤ その他ご感想等ありましたら御願います。

40歳代	ポスターが印刷できるとよかったです
	<ul style="list-style-type: none"> ・演題間の時間をとっていない口頭発表のセッションがあり、発表時間を厳守しても、入れ替わりの時間分で、最終的に押ししてしまう状況でした。1, 2分の時間をとるか、次のセッションとの空き時間に余裕をもたせるかなどの考慮が必要と思います。 ・ポスターセッションにおいて、質疑応答の入力ができるシステムは大変良かったです。閲覧のリミットをもう少し後に設定していただけたらなお良かったと思います（学会終了翌日までか、少なくとも当日いっぱい）。
	昨年度と同様にweb開催となり、年会長の手島先生をはじめ、関係諸先生方には大変なご苦労があったと推察いたします。web開催のため研究室（自室）での参加となり、日常業務の合間に視聴する傾向が否めないのが正直な感想です。来年度は、新型コロナウイルスを含めた社会状況が落ち着いて、これまで通りに学会が開催されることを望むばかりです。
50歳以上	洗練されたWEB学会だと感じました。
	ポスター発表を十分にみる時間がなかった。

2.-2)-② 学術年会Web開催の今後のあり方について、今後取り上げてほしいテーマ、若手セッションのあり方、バナー広告主からの情報（事務局送信メール文末のJSIT BLINC News）への興味、その他ご意見等ありましたらご記入下さい。

40歳代	web開催の場合、日常業務との兼ね合いもあり、終日参加（視聴）するのは難しいのが正直な感想です。来年度以降もweb開催となるのであれば、1日当たりの時間を短くして（半日程度？）、開催期間を延長する（3-4日程度？）のも検討してみてもどうでしょうか。
50歳以上	Neuroimmunotoxicology
	2日目のスケジュールに余裕がありましたので、オンライン開催の場合は開始時間はもう少し遅い方が良く感じました。また、ポスターの質疑応答が、学会終了後、比較的すぐに閲覧できなくなりましたが、回答の書き込みがぎりぎりの方もおられたり、確認する側も常にチェックできる訳ではないと思いますので、もう少し長い期間閲覧できた方が良く感じました。
	がん治療の免疫療法についてさらに勉強したい

3. 日本免疫毒性学会の今後の活動や方向性等について、ご意見やご提案等ありましたら、ご記入ください。

40歳代	基礎系研究者と企業研究者の交流・融合が進むような取り組みがほしいです
50歳以上	会員数増加のための、現会員による新会員推薦キャンペーンなどの企画
50歳以上	学会発表の質向上が素晴らしいと思います。

4. ImmunoTox Letter (6月と12月の年に2回発行している学会誌; 日本版と英語版があり、それぞれのpdf版を学会HPに掲載中) について、ご意見、ご提案等ありましたらご記入ください。

40歳代	今のコロナワクチンの副反応のように、国民の関心が高い免疫毒性的な話題があるときは、専門学会として何らかの一般向け記事があってもよいかもしれないと思いました。
50歳以上	できれば、学術性のある方向で進めてもらいたい。